

堺市大和川自転車賑わい拠点整備事業者選定委員会（第2回） 議事録

日 時：令和7年5月19日（月）13時00分～17時00分

場 所：堺市役所高層館12階会議室

出席者（敬称略）：

委員長	大阪大学名誉教授 新田 保次
委員	大阪公立大学 工学研究科 准教授 吉田 長裕
委員	大阪成蹊大学 副学長 国枝 よしみ
委員	林紀美代公認会計士事務所 公認会計士 林 紀美代
委員	堺自転車のまちづくり・市民の会 代表 中村 博司
事務局	堺市 建設局 サイクルシティ推進部 自転車環境整備課 課長 久保秀幸 その他 職員4名 三菱UFJリサーチ&コンサルティング 上席主任研究員 藤原誠二 その他 2名

1 議事項目

- (1) 書面審査について
- (2) プレゼンテーション及びヒアリングについて
- (3) 提案内容の審査について
- (4) 優先交渉権者の選定について

議事内容：

事務局報告

委員の出席5名 「堺市大和川自転車賑わい拠点整備事業者選定委員会 規則第3条」に基づき、成立していることを報告

(1) 書面審査について

公募があったグループについて、一次審査として、参加資格確認審査を行い、欠格事項に該当するものがないため、二次審査を実施

(2) プレゼンテーション及びヒアリングについて

Aグループのプレゼンテーション及びヒアリングを実施。

（プレゼンテーション30分、質疑応答20分）

委員間でAグループのプレゼンテーションに対する意見交換

（10分）

Bグループのプレゼンテーション及びヒアリングを実施。

(プレゼンテーション30分、質疑応答20分)
委員間でBグループのプレゼンテーションに対する意見交換
(10分)

(3) 提案内容の審査について

提案内容の審査を実施。

審査結果、Aグループが113.10点、Bグループが141.83点である。

Aグループは、各項目に設定している採用最低基準を満たしていない項目が4つあり、不採用となる。

【点数の内訳】

① 「Ⅰ 全体事業計画 自転車拠点事業計画 民間活用事業計画」の平均点

Aグループが54.70点、Bグループが74.45点

(採用最低基準を満たさない項目が3つ)

② 「Ⅱ 自転車拠点事業に係る指定管理業務(管理運営)」の平均点

Aグループが43.40点、Bグループ57.38点

(採用最低基準を満たさない項目が1つ)

③ 定量的な評価の点数

Aグループが15.00点、Bグループが10.00点

(4) 優先交渉権者の選定について

○優先交渉権者に対する選定委員会講評

【Aグループ】

- ・基本理念はしっかり押さえた提案となっていた。
- ・ライフスタイルとして自転車を活用した具体的な提案が欲しかった。
- ・特徴的なアイデアも出ていて良いように思ったが、それがどのように相乗効果を生むのか。なぜここでそれを実施するのかを説明しきれていなかった。
- ・エビデンスのある十分な説明がなく、実現性について確信をもてる提案となっていなかった。
- ・委員会での評価項目で、及第点に至らなかった項目に課題があった。

【Bグループ】

- こどもに対する自転車の安全教育について、しっかりとした考え方が示されている点が評価できた。
- ライフスタイルに合わせて本施設を利用できる提案となっている点が評価できた。
- 創意工夫がそれぞれの提案のなかに見られ、実体験に基づく経験を踏まえた提案となっている点が評価できた。
- 大和川堤防道路からの鳥瞰を考えた建物配置や建築デザインとなっており、周辺環境を踏まえた一体性のある提案となっている点が評価できた。
- 豊富な経験に基づきアプローチされた実現性のある提案となっており、安定した管理運営が期待できる点が評価できた。
- 実績に基づく堅実なプランではあるが、どこの場所でも通用するような提案でもあるので、今後、更に堺市の特徴を活かした踏み込んだ取組に期待する。

以 上